

月のアラームログの集計 [拠点毎(回数まとめ)][両方] ■年月= 2017年 1月

戻る 拠点毎(日付順) 日付順 長時間故障順 ダウン 遅延 不安定 前の月 次の月

判断の判例

○回数が少なく様子見

△回数が多い、要監視を行う。

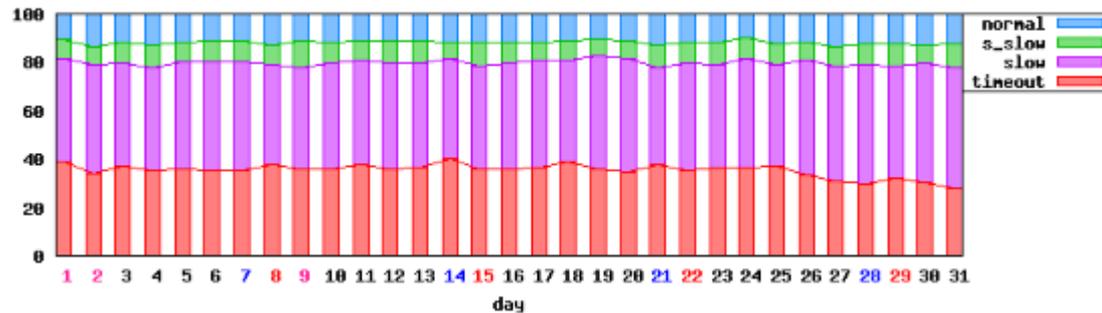
?単体連続故障:理由あり。

▲要調査

	拠点名	グループ	IP	障害回数	総連続回数	種類	判断
1	-	g9(g9)	.	2	11	ダウン	○
2	-	g9(g9)	.	2	11	ダウン	○
3	-	g9(g9)	.	2	99	ダウン	○
4	-	g9(g9)	.	4	95	ダウン	△
5	イ	g5(g5)	.	1	76	ダウン	?
6	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
7	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
8	イ	g5(g5)	.	1	76	ダウン	
9	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
10	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
11	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
12	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
13	イ	g5(g5)	.	1	78	ダウン	
14	フ	g5(g5)	.	10	36	ダウン	
15	フ	g5(g5)	.	1	8471	ダウン	?
16	シ	g10(g10)	.	16	79	ダウン	△
17	シ	g10(g10)	.	2	39	ダウン	○
18	ド	g4(g4)	.	1	13852	ダウン	?
19	ド	g4(g4)	.	1	3	ダウン	○
20	フ	g4(g4)	.	10	45	ダウン	△
21	フ	g4(g4)	.	9	42	ダウン	△
22	ホ	g10(g10)	.	1	42639	ダウン	?
23	イ	g10(g10)	.	3	36	ダウン	○
24	-	g3(g3)	.	2	10	ダウン	○

3-2-1 ○○支店_XXXX-XX, IP=XX.XX.XX.XX

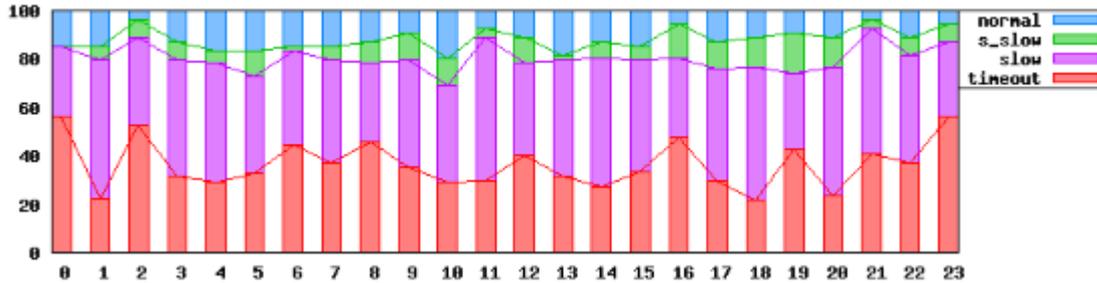
17Jan 1月のデータ



1/17(火)の16時代データ

16:00:15	: timeout	16:31:11	: 63.919
16:01:21	: timeout+2	16:32:17	: 44.554
16:02:27	: timeout+3	16:33:21	: timeout
16:03:34	: timeout+4	16:34:28	: timeout+2
16:04:40	: timeout+5	16:35:34	: timeout+3
16:05:46	: timeout+6	16:36:41	: 103.237
16:06:53	: 35.429	16:37:47	: 109.805
16:07:58	: 62.933	16:38:52	: 36.673
16:09:04	: 36.685	16:39:58	: timeout
16:10:10	: 101.050	16:41:05	: 111.160
16:11:16	: 28.069	16:42:11	: 29.036
16:12:22	: 107.682	16:43:17	: timeout
16:13:28	: 44.978	16:44:25	: timeout+2
16:14:35	: timeout	16:45:32	: timeout+3
16:15:42	: 69.418	16:46:38	: timeout+4
16:16:48	: timeout	16:47:45	: timeout+5
16:17:56	: timeout+2	16:48:51	: timeout+6
16:19:03	: 115.104	16:49:58	: timeout+7
16:20:09	: 28.159	16:51:04	: 119.227
16:21:14	: 42.029	16:52:09	: 39.063
16:22:20	: 105.285	16:53:15	: 61.840
16:23:27	: timeout	16:54:20	: 77.857
16:24:33	: timeout+2	16:55:26	: 83.176
16:25:40	: 76.050	16:56:32	: timeout
16:26:46	: 42.643	16:57:39	: timeout+2
16:27:52	: timeout	16:58:45	: timeout+3
16:28:58	: 54.761	16:59:52	: 55.125

17Jan17(Tue) 1/17(火)のデータ



アクションが必要

- (1) アラームが多数発生し、現状では意味のない監視になっています。
 閾値の変更等実施 例: timeout となる時間を 1秒 ⇒ 3秒に
- (2) お客さまにヒヤリング **通信に問題があると考えられます。**
- (3) 別グループにして、特別監視。Ping間隔を縮めます。
 ○○支店_XXX-XXX g3(g3) XX.XX.XX.XX
 ○○支店_YYY-YYY g3(g3) YY.YY.YY.YY も同じ状況

ワースト		拠点名	グループ	IP	障害回数	総連続回数	種類	判断	
1	26		g3(g3)	1	2059	8226	ダウン	▲	▲1と同様
2	25		g3(g3)	1	1586	6769	ダウン	▲1	
3	28		g3(g3)	1	1561	6353	ダウン	▲	▲1と同様
4	16		g10(g10)	1	16	79	ダウン	△	
5	20		g4(g4)	1	10	45	ダウン	△	
6	14		g5(g5)	1	10	36	ダウン	△	
7	21		g4(g4)	1	9	42	ダウン	△	
8	4		g9(g9)	1	4	95	ダウン	△	

悪いと推測されるポイントについては、アクションを打って改善を図っていきます。

5-1 次の3拠点

ワースト		拠点名	グループ	IP	障害回数	総連続回数	種類	判断	
1	26		g3(g3)		2059	8226	ダウン	▲	▲1と同様
2	25		g3(g3)		1586	6769	ダウン	▲1	
3	28		g3(g3)		1561	6353	ダウン	▲	▲1と同様

- (1) お客さまへのヒヤリング ⇒ ヒヤリング時点で改善ができそうなことは、直ぐに実施
- (2) 別グループ(グループ11)に登録して、
timeout 値 を 3秒
ping の間隔を 3秒毎にして 特別監視を行う。

5-2 次の5拠点

ワースト		拠点名	グループ	IP	障害回数	総連続回数	種類	判断
4	16		g10(g10)		16	79	ダウン	△
5	20		g4(g4)		10	45	ダウン	△
6	14		g5(g5)		10	36	ダウン	△
7	21		g4(g4)		9	42	ダウン	△
8	4		g9(g9)		4	95	ダウン	△

- (1) 別グループ(グループ12)に登録して、
ping の間隔を 5秒毎にして 特別監視を行う。

5-3 遅延の設定値の変更

1月については、遅延のアラームが0であった。遅延をシビアにみると、故障の兆候の事前把握、お客さまの使い勝手の把握ができるので、遅延アラームが出過ぎない範囲で、閾値をシビアにして改善を継続させる。

【現状の設定】

遅延の閾値 1,000ms、遅延で警告とみなす連続回数 3回

↓

【閾値の変更案】

遅延の閾値 500ms、遅延で警告とみなす連続回数 3回